



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

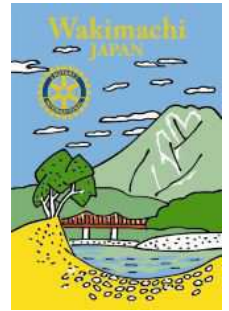
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年6月13日 木曜日

第43回例会 No. 2882

会員総数:39名 出席者30名 修正出席率:76.90%



●メーキャップ

6/11 洲本RC例会訪問 8名（遠藤、小笠、小河、河合、川原、佐藤、友成、古川）敬称略

●会長挨拶

川原会長 本日も多くの方にご参加いただきどうもありがとうございます。
私の任期気もあと少しとなってきて、挨拶も残り何回かということになっています。
今日のテーマはエフェクチュエーション(実行理論)です。最近のベストセラーですが、まずあなたが起業家に向いているかどうか、例えば基本事業と新規事業でどちらが成功しやすい性格なのか、こういった質問に対して端的に答えられる質問があります。それは料理をする際の手順です。あなたはどちらのタイプですか。まず一つ目としては何を料理するのかを決めて必要な材料を買いに行く。もう一つは冷蔵庫にある材料を確かめて、何を作るのかを決める。皆様はいどちらのタイプでしょうか。アントレプレナーに適しているのが後者というふうに言われています。アントレプレナーとは、ゼロから新規事業を作り出すと起業家のことです。これは成功する起業家の思考パターンには、共通の様式があり、これをエフェクチュエーション(実行理論)というふうにいいます。
まず目標を決めてそのために必要な資金や技術、人脈などの経営資源を獲得しようとする目的主導ではなく、手持ちの資源を最大限に活かそうとする手段主導の姿勢です。もう一つは、やたら精緻な予測や計画を作るよりも、状況の変化や見込み違いを素直に受け入れ、時には大胆に方向転換をする柔軟探してこういったことが特徴とされています。
このエフェクチュエーションとは、成功を収めてきた企業家に見られる、従来とは異なる思考プロセスや行動パターンを体系化した意思決定理論です。従来、戦略上の意思決定は、市場環境の大きな変化を想定せず、未来を予測し目標をたてて、バックキャスト的に行われるコーゼーションと呼ばれるアプローチが一般的でした。これに対しエフェクチュエーションは、未来は予測不能であるという前提のもとに、資源や手段を用いて、結果を作り出していることに重きを置くアプローチと言われています。このエフェクチュエーションには、次の五つの行動様式があるとされています。
1つ目としては、「手中の鳥」の原則です。すでに手元にある資源や能力、知識、人脈を計画し明確化してそれを使って何ができるのかを考える。
2つ目は、「許容可能な損失」の原則です。これはいくらまでなら損失を出せるのかを決めてコミットして行く考え方です。
3つ目として、「クレイジーキルト」の原則です。これは多様なステークホルダー(従業員、取引先、顧客、政府など)と交渉しながらパートナーとして関係を築いて、パートナーの持つ資源を活用して価値を生み出していく方法です。
4つ目は、「レモネード」の原則です。これは困難をチャンスと捉えて成功を導くことを意味します。例として付箋のポストイットがあります。強力な接着剤の開発を行う過程で偶然できたよくくっつくが剥がれやすい接着剤を応用し、何度も貼り直しができる付箋として商品化しています。もう一つは浪花屋製菓の柿の種です。あられを製造するために使用する金形を誤って変形させてしまったのに、これを改造して使ってみると柿の種に似ているというところからヒントを得て、商品開発をして現在、ロングセラーとなっています。
5つ目として、「飛行中のパイロット」の原則があります。未来は予測できないものだから未来を自分たちが創り出す物として捉えて、自身がコントロールできることに集中して行動するという考え方は、従来の考え方では、コーゼーションアプローチを用いて、未来を予測した目標を定めて、計画を策定し事業を行うことが一般的でした。それに比べて短期間に環境が大きく変化する昨今では、未来を予測不可能と捉え、すでにある手段を用いて自ら未来を作り出すエフェクチュエーション的なアプローチは、起業家だけでなく、様々な事情で必要な思考とされています。
やはり組織でも企業でも、こういった考え方をベースに進めていくのも大切ではないかというふうに思いました。皆さんはいかがお考えでしょうか。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項

●委員会報告

次期幹事 友成会員 時期次年度 7月4日の第一例会は、昼の部:通常例会と夜の部:会長幹事会計慰労会を開催します。来週、次期親睦委員会より出欠を確認しますので、皆さまご参加よろしくお願いします。

ゴルフ部

笠井会員 五クラブ成績発表 団体戦第3位(南会員、宮本会員、遠藤会員、橋本会員、藤原会員)

来週の23日(日)取りきり戦と懇親会をします。よろしくお願いします。

四国カントリークラブでゴルフ後、夜17時から「みよし」を予約しております。

●プログラム

卓話

ガバナー補佐 こんにちは。おかげで本日ご協力の御礼を申し上げる機会を頂戴しています。

笠井会員 本当にありがとうございます。

役員というのは私もそうですけれども一年限りが原則になっています。しかし、継続的にやらなきゃならない事柄は、会員増強でございます。これは一年ですぐに、声をかけてできるわけではございませんし、まだまだ、いろんな人の努力を引き継ぎながら、あるいは重ねながら、継続審議として努力してやっていただきたいと思います。一年間大変お世話になりました。

次期ガバナー補佐 鴨島の太平でございます。いつもお世話になっております。

太平会員 来年一年間よろしくお願いいたします。

私も職業は、皆さんご存知のように十番の切幡寺の住職をしております。

ということで少し般若心経の話をさせていただけたらと思います。

弘法大師空海さんが般若心経を日本語に訳した言葉、般若心経秘鍵というのがあります。

般若心経を一生懸命唱えていただければ、悟りは人間の心の中にあると説いています。そのようなことをお伝えして、ちょっと時間早いですけども、今年一年間どうぞよろしくお願いいたします。

洲本 RC 訪問のご報告

友成会員

私自身、外部の例会に出るのが今回初めてだったのですが、そのクラブというよりロータリーという組織を感じたことです。あの全然知らない例会に行き、全然知らない人と会い、年とか職業とか関係なしに、普通に接してくれるのが、とても嬉しかったなと思います。そこでロータリーにつきましては、やっぱり先輩方が築き上げたつながりっていうのを感じました。自分自身、勉強になる公式訪問例会でした。どうもありがとうございました。

佐藤直樹会員

一番驚いたのは、出席率が高く90%を超えていました。30名のうちに来ていたのが27名で2名はメーキャップして29名の参加でした。それが毎回続いていると言うところで、本当すごいと思います。

もう一つ凄いなと思ったのが、洲本も再来年に70周年があることで、周年実行委員長が喋れたのですが、脇町の周年実行委員長の話を踏まえ、わかりやすく、聞きやすいスピードで、お話しされました。周年の実行委員長になる方は、どの方もお話がお上手なんだと感じた次第です。

脇町の実行委員長も、言うまでもなく流石でした。以上です。

川原会員

洲本ロータリークラブの例会に出席して、私が強く感じたのは、先ほど友成会員がおっしゃられたように、本当に今までのご縁があって、先輩方のご縁で仲良くさせていただいているというのが、よく分かる洲本ロータリークラブの歓迎ぶりでした。そういったところに、ロータリーのテーマにある、親睦と友情が根本的に、原理原則なのだろうと実感した洲本ロータリークラブ訪問でした。

●例会ダイジェスト

今週の見出し！

新旧ガバナー補佐が訪問されました！

1. 洲本 RC
例会後の心遣い



2. 洲本 RC と記念写真



1. お接待もお上品。和菓子とお抹茶。

2. 熱烈な歓迎を受けた、8人の脇町侍！

3. 笠井ガバナー補佐



4. 大平次期ガバナー
補佐



3. 1年間、大変お世話になりました。

4. 1年間、引き続きよろしくお願いいたします。

次回例会	2024年6月20日(木)12:30～ 清月屋敷
プログラム	卓話 クラブ協議会:各委員長

次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、加島会員、上柿会員、河野会員、木下会員、黒川会員、郷司会員、河津会員、佐藤順二会員、白川会員、千葉会員、秦会員、藤川会員、藤原武志会員、古川会員、山本会員、吉野会員
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。